

## 1. 研究課題名

複数菌による菌血症の起因微生物と原因となる感染症に関する研究

## 2. 試料・情報

### (1) 利用目的

血液培養は感染症の原因となる菌を検出するための検査でこの検査で菌が検出された場合、菌血症と呼びます。通常は一種類の菌が検出されることが多いですが、複数の種類の菌が検出されることがあります。本研究では、複数菌による菌血症の患者さんを対象にその菌の種類と菌血症の原因となった感染症の調査を行い、複数菌による菌血症に関する知見を集積することを目的としています。これにより、将来的に複数菌による菌血症の患者さんに対して最適な治療を選択する際に役立つ可能性があります。

研究期間は承認日から 2025 年 12 月までです。

### (2) 利用項目、提供方法

本研究は、2018 年 1 月から 2022 年 12 月の間に、当センターで血液培養検査を受けられた方の診療記録を利用して行います。利用する情報は、血液培養の結果、感染症の種類などで、利用を開始するのは本研究が承認された日以降です。

### (3) 利用する者の範囲

日本赤十字社医療センター 感染症科 上田晃弘（研究責任者）

### (4) 管理責任を有する者の名称

日本赤十字社医療センター

## 3. 参加を希望されない場合等

本研究への参加を希望されない場合や本研究参加についてのご相談がある場合は、以下へご連絡ください。本研究への参加を希望されない場合でも、不利益を被ることはありません。

## 4. 問い合わせ先

日本赤十字社医療センター

〒150-8935 東京都渋谷区広尾 4-1-22

TEL：03-3400-1311 FAX：03-3409-1604

担当：感染症科 上田晃弘